

外国語『英語コミュニケーションⅠ』シラバス

北海道常呂高等学校

学年	1	単位数	4	授業形態	習熟度別			
教科書 (出版社)	LANDMARK Fit English Communication I (啓林館)		副教材等 (出版社)	フェイバリット 英単語・熟語(テーマ別) コーパス 3000 4th Edition(東京書籍)				
学習目標	【到達目標】外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、以下の5つの領域においての言語活動を通して、平易な文章や音声から日常的な情報について理解するとともに、自身の考えを適切に伝えたり、他者の考えについて理解したりするためにコミュニケーションを図る資質・能力を養う。							
	ア ゆっくりはっきりと話されれば、生活に関連した情報(学校・家族・まち)や必要な指示(教室内の指示や買い物等の依頼)を理解できる。							
	イ なじみのあるトピック(学校・家族・まち)に関してははっきりと話されれば、簡単な質疑応答をできる。							
	ウ 前もって発話することを用意した上で、身近なトピック(学校・家族・まち)に関する事実について、簡単な語や基礎的な句を限られた構文に用い、複数の文で意見を言う。							
	エ 日常でよく使われる表現(挨拶、自己紹介など)を用いて書かれた基本的なトピック(学校生活・趣味・まちなど)の会話文や文章の内容を理解するとともに、必要な情報を探す。							
オ 簡単な語句や基礎的な表現を用いて、自分の身の回りでの経験(学校・家族・まちでの生活)や関心のある物事(趣味・外国文化など)についての短い文章を書く。								
学習方法	4 技能 5 領域	【話すこと(やりとり)】ペアで会話する機会がたくさんあります。互いに助け合い各活動に取り組みましょう。						
		【話すこと(発表)】グループ内やクラスの前で自身の考えを発表する機会があります。しっかりと準備をして臨みましょう。						
		【書くこと】授業中や週末には教科書の内容や自分の意見について英作文を行いクラス内で共有し、互いに学び合う活動を行います。						
		【聞くこと】授業内では英語での日常的な質問がされます。主体的に活動に取り組みましょう。						
評価の観点		評価の観点の趣旨						
学習評価	ア 知識・技能	外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解し、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる。						
	イ 思考・判断・表現	コミュニケーションを行う目的や状況に応じて、日常的话题や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これらを活用して表現したり伝え合ったりすることができる。						
	ウ 主体的に学習に取り組む態度	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ることができる。						
評価方法	①	②	③	④	⑤	⑥		
観点	単元考査	実力考査	パフォーマンステスト	小テスト	授業内課題	提出物		
ア	○	○	○	○	○			
イ	○	○	○	○	○			
ウ			○		○	○		

学習計画

学期	編・章	単元	学習内容	評価の観点			評価規準	評価方法
				ア	イ	ウ		
前期中間	Original Program	Tell me about yourself	自己表現 「自己紹介しよう」	○	○	○	既習事項を復習し、自己紹介で表現することができる。	①③④ ⑤⑥
	Lesson 1	Enjoy your Journey!	目標・挑戦 「新しいステージ・何にチャレンジする？」 (文法事項) 不定詞【名詞的用法】 動名詞 不定詞【副詞的用法】	○	○	○	学んだ表現を用いて、自分がこれから挑戦する目標について表現することができる。 相手の質問に対する回答内容をしっかり理解できる。	①③④ ⑤⑥
	Lesson 2	Curry Travels around the World	食物・歴史 「遙かなるカレーの旅」 (文法事項) 受動態 現在完了形	○	○	○	文章内容を理解し、その内容を相手にわかりやすく説明できる。 現在完了形を用いて自身の継続していることや経験を発表できる。	①③④ ⑤⑥

前期期末	Lesson 3	School Uniforms	学校・比較文化 「世界の制服事情」 (文法事項) 比較級 過去分詞【形容詞的用法】 関係代名詞【that】	○	○	○	課題に対する自分の意見や考えを理由を添えて伝えることができる。 比較の表現を用いて、ものなどを比べる文章を作成できる。 関係代名詞を正しく使って英作文ができる。	①②③ ④⑤⑥
	Lesson 4	Eco-tour on Yakushima	環境・世界遺産 「屋久島エコツアーを体験！」 (文法事項) 関係代名詞【what】 関係副詞	○	○	○	観光情報についての文章を読み取り、得た情報を相手に正確に伝えることができる。 学んだ表現を用いて自分の地域についてのプレゼンテーションができる。	①②③ ④⑤⑥
後期中間	Lesson 5	Bailey the Facility Dog	動物・医療 「病院で働く犬」 (文法事項) 不定詞の意味上の主語 間接疑問文if(whether) S+V+O to 不定詞	○	○	○	知覚動詞・使役を正しく使って英作文ができる。 学習した内容を用いて社会における動物の役割を書くことができる。	①③④ ⑤⑥
	Lesson 6	Communication without Words	異文化コミュニケーション 「言葉以外のコミュニケーション」 (文法事項) that節【補語】 while【対比】 形式目的語it	○	○	○	コミュニケーションについての文章を読み、その内容を相手にわかりやすく伝えることができる。 お気に入りの人物の魅力について、英作文で書くことができる。 that節の役割について、理解することができる。	①③④ ⑤⑥
後期期末	Lesson 7	Dear World: Bana's War	SNS・平和 「戦禍の少女からのメッセージ」 (文法事項) 関係代名詞【非制限用法】 関係副詞【非制限用法】 分詞構文【付帯状況】 分詞構文【時】	○	○	○	社会問題とSNSの関わりについての文章を読み取り、得た情報を相手に正確に伝えることができる。 インターネットの良い点、悪い点について理由を交え、相手に伝えることができる。	①②③ ④⑤⑥
	Lesson 8	The Best Education to Everyone, Everywhere	教育・社会貢献 「インターネットを使った新しい教育」 (文法事項) 過去完了形 仮定法過去	○	○	○	自身の将来の夢を学んだ表現を用いて英作文することができる。 将来の夢を相手に紹介するプレゼンテーションをすることができる。	①②③ ④⑤⑥
	Optional lesson	Space Elevator	長文の読み物を読み、内容を理解する。	○	○	○	長文を分析的に読み、本文についてまとめ、自分の考えを相手に伝えることができる。	③④⑤ ⑥
	Original Program	Our Town in Our Words	常呂のアピールポイントを英語で伝える。	○	○	○	わがまちのいいところや見所を英語を通して伝えることができる。	③④⑤ ⑥

授業に必要な道具などについて

- ・授業用ノートまたはルーズリーフ（授業で学んだことを書きましょう。）
- ・授業用ファイル（ワークシートや配付資料等をはさみましょう。）
- ・Chromebookなどのタブレット